

# 業績／主要な経営指標等の推移（連結）

Kirayaka Bank

## 経済環境

2021年度の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の断続的な発令により、社会経済活動に大きな影響を受けましたが、2021年10月の緊急事態宣言の解除に伴い、経済活動が段階的に再開され、いったんは持ち直しの動きがみられました。しかしながら、新たな変異株による感染拡大の長期化、世界的なサプライチェーンの混乱による物価・金利の上昇、ロシアのウクライナ侵攻により、金融経済市場の混乱がさらに拡大し、先行きの不透明感が増している状況にあります。

当行の営業エリアである山形県経済につきましても、新型コロナウイルス感染症長期化により、中小企業では売上減少によ

る収益悪化、それに伴う雇用環境の悪化など多方面に影響が及んでおります。また、設備投資や企業収益等は一部持ち直しの動きも見られますが、感染症の影響及び原材料価格上昇等を要因として、引続き地域経済の下振れリスクは増してきております。金融面では、長期金利は米国の長期金利上昇を受け6年ぶりの高水準での推移となりました。日経平均株価は、2021年2月に3万円台を回復しましたが、2021年10月以降の原油価格の高騰等から下落が続き3月31日の終値は2万7千円台となりました。為替相場は、米国の長期金利上昇から円安が進み、年明けには米国での利上げ発表や日本の貿易赤字等からさらに円安が進行し、当連結会計年度末には1ドル120円台となりました。

## きらやか銀行

### 業績（連結）

このような環境のもと、当行は親会社である株式会社じもとホールディングス及び株式会社仙台銀行とともに、「じもとグループ」として、設立当初より「宮城と山形をつなぎ、本業支援を通じて、地元中小企業や地域に貢献する」というグループの経営理念のもと、宮城と山形をつなぐ活動はもとより、他県の金融機関等との連携を深め、着実に進化、発展を遂げてまいりました。

当行は、2021年度からスタートした「第6次中期経営計画（2021年4月～2024年3月）」では、「お客さまの喜び・成長」＝「銀行の成長」と捉え、お客さまと共通価値の創造に取り組み、「本業支援業の確立」を通じて経営理念の実現へ向けて取り組んでまいりました。

その結果、業績面につきましては、以下のとおりとなりました。

預金につきましては、前連結会計年度末比104億99百万円増加の1兆2,864億87百万円となりました。

また、預かり資産の残高につきましては、1,043億47百万円となり、預金と預かり資産を加えた残高は1兆3,908億35百万円となりました。尚、預かり資産の残高につきましては、有効契約残高にて計上しております。

貸出金につきましては、シンジケートローン等の政策的な貸出を計画的に減少させたことなどから、前連結会計年度末比112億17百万円減少の9,967億75百万円となりました。

有価証券残高につきましては、利息配当金の確実性向上のため、SBIホールディングスとの連携のもとポートフォリオの見直しを進めた結果、前連結会計年度末比64億54百万円減少の2,275億91百万円となりました。

損益状況につきましては、経常収益は貸出金利回りの低下による貸出金利息が減少したほか、有価証券残高及び有価証券利息配当金が減少したことから、前連結会計年度比37億43百万円減少の240億24百万円となりました。

経常費用は、預金利息や経費が減少したほか、新型コロナウイルス関連に伴う債権における貸倒引当金の積み増しはあったものの、貸倒引当金の戻入などにより与信関連費用が減少したことから、前連結会計年度比100億10百万円減少の220億24百万円となりました。

その結果、経常利益につきましては、前連結会計年度の有価証券ポートフォリオの見直し実施による有価証券損失計上を要因とする赤字からのV字回復となり、前連結会計年度比62億66百万円増加の19億99百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比58億64百万円増加の10億33百万円となりました。

### 主要な経営指標等の推移（連結）

（単位：百万円）

| 決算年月                               | 2018年3月期  | 2019年3月期  | 2020年3月期  | 2021年3月期  | 2022年3月期  |
|------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 連結経常収益                             | 27,471    | 27,593    | 26,334    | 27,768    | 24,024    |
| 連結経常利益（△は連結経常損失）                   | 2,087     | 1,844     | 1,646     | △ 4,267   | 1,999     |
| 親会社株主に帰属する当期純利益（△は親会社株主に帰属する当期純損失） | 1,488     | 821       | 912       | △ 4,831   | 1,033     |
| 連結包括利益                             | 1,125     | 1,317     | △ 809     | △ 3,454   | △ 8,144   |
| 連結純資産額                             | 66,746    | 67,092    | 65,145    | 64,371    | 55,769    |
| 連結総資産額                             | 1,432,013 | 1,395,664 | 1,335,637 | 1,380,564 | 1,385,020 |
| 1株当たり純資産額                          | 280.11 円  | 282.22 円  | 268.71 円  | 211.30 円  | 157.83 円  |
| 1株当たり当期純利益（△は1株当たり当期純損失）           | 10.24 円   | 4.35 円    | 5.04 円    | △ 39.16 円 | 4.79 円    |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益                  | 5.60 円    | 2.57 円    | 2.32 円    | — 円       | 1.97 円    |
| 連結自己資本比率（国内基準）                     | 8.46 %    | 8.05 %    | 7.87 %    | 7.97 %    | 8.26 %    |

(注) 1. 2021年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。  
2. 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。

# 業績／主要な経営指標等の推移 (単体)

Kirayaka Bank

## ■業績 (単体)

経常収益は貸出金利回りの低下による貸出金利息が減少したほか、有価証券残高及び有価証券利息配当金が減少したことから、前年同期比39億19百万円減少の184億15百万円となりました。

経常費用は、預金利息や経費が減少したほか、新型コロナウイルス関連に伴う債権における貸倒引当金の積み増しはあったものの、貸倒引当金の戻入などにより与信関連費用が減少した

ことから、前年同期比102億60百万円減少の164億39百万円となりました。

その結果、経常利益につきましては、前期の有価証券ポートフォリオの見直し実施による有価証券損失計上を要因とする赤字からのV字回復となり、前年同期比63億40百万円増加の19億76百万円、当期純利益は前年同期比59億33百万円増加の10億78百万円となりました。

## ■主要な経営指標等の推移 (単体)

(単位：百万円)

| 決算年月                         | 2018年3月期    | 2019年3月期    | 2020年3月期    | 2021年3月期    | 2022年3月期    |            |
|------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 経常収益                         | 21,652      | 21,097      | 20,732      | 22,335      | 18,415      |            |
| 経常利益(△は経常損失)                 | 2,469       | 1,745       | 1,678       | △ 4,364     | 1,976       |            |
| 当期純利益 (△は当期純損失)              | 1,952       | 1,008       | 1,103       | △ 4,855     | 1,078       |            |
| 資本金                          | 22,700      | 22,700      | 22,700      | 24,200      | 24,200      |            |
| 発行済株式総数                      | 普通株式        | 129,697 千株  | 129,697 千株  | 129,697 千株  | 161,013 千株  | 161,013 千株 |
|                              | 第IV種優先株式    | 100,000 千株  | 100,000 千株  | 100,000 千株  | 100,000 千株  | 100,000 千株 |
|                              | 第V種優先株式     | 50,000 千株   | 50,000 千株   | 50,000 千株   | 50,000 千株   | 50,000 千株  |
| 純資産額                         | 67,298      | 67,778      | 66,375      | 64,795      | 56,552      |            |
| 総資産額                         | 1,422,844   | 1,388,529   | 1,329,011   | 1,372,323   | 1,376,622   |            |
| 預金残高                         | 1,252,910   | 1,222,546   | 1,212,099   | 1,272,426   | 1,285,785   |            |
| 貸出金残高                        | 1,020,961   | 1,031,556   | 1,015,921   | 1,010,025   | 998,837     |            |
| 有価証券残高                       | 262,100     | 224,421     | 201,794     | 237,854     | 231,402     |            |
| 1株当たり純資産額                    | 286.56 円    | 290.28 円    | 279.47 円    | 215.29 円    | 164.09 円    |            |
| 1株当たり配当額                     | 普通株式        | 5.50 円      | 5.27 円      | 2.98 円      | 0.88 円      | 0.88 円     |
|                              | 第IV種優先株式    | 2.55 円      | 2.57 円      | 2.57 円      | 2.59 円      | 2.61 円     |
|                              | 第V種優先株式     | 0.12 円      | 0.00 円      | 0.02 円      | 0.00 円      | 0.00 円     |
| (内1株当たり中間配当額)                | 普通株式        | (2.75) 円    | (2.63) 円    | (2.52) 円    | (0.44) 円    | (0.44) 円   |
|                              | 第IV種優先株式    | (1.27) 円    | (1.28) 円    | (1.28) 円    | (1.29) 円    | (1.30) 円   |
|                              | 第V種優先株式     | (0.06) 円    | (0.00) 円    | (0.01) 円    | (0.00) 円    | (0.00) 円   |
| 1株当たり当期純利益<br>(△は1株当たり当期純損失) | 13.03 円     | 5.79 円      | 6.51 円      | △ 39.35 円   | 5.07 円      |            |
| 潜在株式調整後<br>1株当たり当期純利益        | 6.87 円      | 3.16 円      | 2.80 円      | — 円         | 2.05 円      |            |
| 配当性向                         | 42.21 %     | 91.01 %     | 45.77 %     | — %         | 17.35 %     |            |
| 従業員数 [外、平均臨時従業員数]            | 981 [257] 人 | 963 [244] 人 | 932 [223] 人 | 883 [208] 人 | 811 [189] 人 |            |
| 単体自己資本比率 (国内基準)              | 8.56 %      | 8.15 %      | 8.01 %      | 8.09 %      | 8.42 %      |            |

(注) 1. 2021年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。  
 2. 2022年3月期中間配当についての取締役会決議は2021年11月11日に行いました。  
 3. 2021年3月期の配当性向につきましては、1株当たり当期純損失のため記載しておりません。  
 4. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出してあります。当行は、国内基準を採用しております。